

Vorkers「働きがい研究所」調査レポート vol. 21

＜ 社員クチコミでわかる会社のリアル ＞

「法令順守意識が高い企業ランキング」を発表

－1位は裁判所。三井住友グループ、NTTグループが多数ランクイン－

- URL : http://vorkers.com/hatarakigai/vol_21

就職・転職のための企業リサーチサイト「Vorkers」(<http://www.vorkers.com/>)を運営する株式会社ヴォーカーズ(所在地：東京都渋谷区、代表取締役：増井 慎二郎)は、「法令順守意識が高い企業ランキング」を発表しました。

粉飾決算、排ガス不正、不正建築と、大企業の不祥事が世の中を騒がせた今年、企業のコンプライアンス意識が改めて問われています。今回の調査レポートでは、Vorkersに寄せられた社員クチコミから「法令順守意識」の評価スコアを集計し、「法令順守意識が高い企業ランキング」を作成しました。法令順守意識が高い企業の特徴と、そこで働く社員の意識をクチコミから考察しています。併せて、業界別の法令順守意識ランキングも発表しました。

【サマリー】

- 1位に裁判所がランクイン
- トップ30に住友及び三井住友グループ企業が5社ランクイン
- トップ30にNTTグループ企業4社がランクイン
- 業界別ランキングは官公庁が1位。上位に金融系が多数ランクイン。下位はマスコミ、飲食業界

調査レポート詳細は、次ページのランキングをご参照ください

■裁判所が1位！法令順守意識が高い企業ランキング

法令順守意識が高い企業ランキング		VORKERS		
	企業名	法令順守意識	月間平均 残業時間	有休消化率
1	裁判所	4.83	13.0	62.7
1	住友商事フィナンシャルマネジメント株式会社	4.83	33.6	83.1
3	セコムトラストシステムズ株式会社	4.71	36.5	51.2
4	デュボン株式会社	4.68	36.5	66.1
5	三井住友カード株式会社	4.67	45.4	52.8
5	ドコモ・サポート株式会社	4.67	19.2	86.4
5	株式会社JALエンジニアリング	4.67	2.3	93.6
5	サンライフ・クリエーション株式会社	4.67	29.2	65.5
5	株式会社日清製粉グループ本社	4.67	44.6	31.0
10	株式会社ジェイアール東日本企画	4.64	56.4	33.2
10	EMGマーケティング合同会社	4.64	56.4	72.5
10	P&Gマックスファクター合同会社	4.64	13.5	64.0
13	GEヘルスケア・ジャパン株式会社	4.62	47.0	43.1
13	NTTコム エンジニアリング株式会社	4.62	29.2	83.0
15	株式会社NTTドコモ	4.59	30.3	88.3
15	東京海上日動あんしん生命保険株式会社	4.59	53.8	49.6
17	三井住友ファイナンス&リース株式会社	4.58	28.3	61.3
18	株式会社TKC	4.57	42.6	38.1
18	SMBCセンターサービス株式会社	4.57	3.0	76.2
20	SMBCコンシューマーファイナンス株式会社	4.56	30.9	57.4
20	株式会社静岡銀行	4.56	39.4	64.2
22	アジレント・テクノロジー株式会社	4.54	33.8	52.5
23	日本電信電話株式会社(NTT)	4.51	30.5	89.8
23	プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社(P&G)	4.51	39.0	65.8
23	株式会社オリエンタルランド	4.51	21.0	79.0
26	日通NECロジスティクス株式会社	4.50	57.5	38.0
26	東燃ゼネラル石油株式会社	4.50	25.5	90.6
26	麒麟ビールマーケティング株式会社	4.50	21.9	75.0
26	東洋紡株式会社	4.50	21.1	59.2
26	九州電力株式会社	4.50	24.3	75.7
26	日本マスタートラスト信託銀行株式会社	4.50	32.0	60.6
26	アサヒフィールドマーケティング株式会社	4.50	21.0	77.8

(レポート回答数:87,157件)
※レポート回答数10件以上が対象

■司法機関として当然の結果！？裁判所の法令順守意識

法令順守意識の高さにおいて1位にランクインしたのは、「裁判所」という結果になりました。Vorkers に寄せられたクチコミを見ても、職員の意識の高さが伺えます。

「司法権を担う国家機関ということもあり、当然ながら法令順守に対する意識は非常に高い。(書記官、女性)」

「組織の特性上当然であるが、コンプライアンス意識が非常に高い職場である。外部から見ればお役所的と言われる部分でもあるが、すべての事務処理が法に則っていなければならないという意識が浸透しており、ある事務処理の法的根拠が明らかでないときには、数人が集まって議論することも少なくない。(書記官、男性)」

「企業文化としては、法令遵守意識が非常に強く、前例踏襲主義であるが、服装やビジネスマナーなどそれ以外の面は基本的にあまりうるさくない。(事務官、男性)」

法令順守意識の評価スコアが高いことから、一見非常に「堅い」印象を持ちますが、裁判所は「社員の相互尊重」においても評価が高く、コンプライアンスとチームワークを両立している組織といえます。

「チームワークが非常に良い。新しい課題が発生したら全員で知恵を出し合って問題解決する風土があります。チームワークの中には当然裁判官も含まれます。職種を越えてチームワークが非常に良いです。(書記官、男性)」

■「住友」「三井住友」と「NTT」に見られる子会社への意識徹底

トップ30の企業を見ると、同率1位に住友商事の子会社である「住友商事フィナンシャルマネジメント」、また、三井住友銀行の子会社である「三井住友カード株式会社(5位)」、「三井住友ファイナンス&リース株式会社(17位)」、「SMBCセンターサービス株式会社(18位)」、「SMBCコンシューマーファイナンス(20位)」と、住友及び三井住友グループ企業が多くランクインしました。同様に、「ドコモ・サポート(5位)」、「NTTコムエンジニアリング(13位)」、「NTTドコモ(15位)」、「日本電信電話(NTT)(23位)」と、NTTグループも多くランクインしています。

各社クチコミを見ると、いずれも「親会社に準じた組織体制、文化」といったクチコミが多く、親会社の法令順守意識を見ても、住友商事、三井住友銀行、NTT全てで4点を超える高いスコアです。各親会社の法令順守意識の高さは、自社のみならず「子会社へのコンプライアンス徹底」まで含んでいることがわかります。

また、コールセンターや事務対応などオペレーション関連の会社が多く、業務のマニュアル化によって勤務管理がしやすいことも特徴として見られます。

<住友グループ>

「基本的に、親会社である住友商事に準じており、住友商事の一部門のような形。大企業の一部という意識が高いため(親会社からの出向者も多い)、法令順守等には厳しい。(住友商事フィナンシャルマネジメント、女性)」

<三井住友グループ>

「上層部は銀行からの出向者で占められており、銀行の文化が浸透しています。そういう意味ではコンプライアンスはじめ企業運営は極めて手堅く非の打ちどころがありません。(三井住友カード、男性)」

「メガバンクの100%出資子会社ということでルールや規則がきっちり定められており、守る必要がある。(SMBCセンターサービス、女性)」

「法令遵守が徹底されており、ほとんどすべての業務に関して、高度にマニュアル化されている。(SMBCコンシューマーファイナンス、男性)」

<NTTグループ>

「大企業だけあって、研修体制・コンプライアンス教育がしっかりしています。マニュアルも手間暇かけて作成している様子が見えましたが、良かったです。(ドコモサポート、男性)」

「コンプライアンスには気にしすぎているくらいであり、それに束縛されている印象ですらある。(NTTドコモ、男性)」

「典型的な日本企業。コンプライアンス遵守に厳しく、管理職になるまでは残業時間を徹底的に管理される。(NTT、女性)」

■業界別：法令順守ランキング

業界別：法令順守意識ランキング				VORKERS	
	業界	法令順守意識		業界	法令順守意識
1	官公庁、独立行政法人	3.81	16	自動車、自動車部品、輸送機器	3.03
2	銀行(都市・信託・政府系)、信金	3.67	17	旅行、ホテル、旅館、レジャー	3.01
3	クレジット、信販、リース	3.63	18	食品、飲料	2.99
4	生命保険、損害保険	3.56	19	日用品、化粧品	2.97
5	監査法人、税理士法人、法律事務所	3.34	20	建築、土木、設計、設備工事	2.96
6	証券会社、投資ファンド、投資関連	3.33	20	介護、福祉関連サービス	2.96
6	電力、ガス、エネルギー	3.33	22	インターネット	2.95
8	学校法人、財団法人、社団法人	3.25	23	小売(百貨店・専門・CVS・量販店)	2.89
9	航空、鉄道、運輸、倉庫	3.24	24	ファッション、アパレル、繊維	2.88
10	病院、医療機関	3.20	25	不動産関連、住宅	2.82
11	医薬品、医療機器	3.16	26	放送、出版、新聞、映像、音響	2.80
12	化学、石油、ガラス、セラミック	3.14	26	教育、研修サービス	2.80
13	人材、コールセンター、業務請負	3.10	28	理容、美容、エステティック	2.77
14	総合電機、家電、AV機器	3.06	29	フードサービス、飲食	2.71
15	コンサルティング、シンクタンク	3.05	30	広告代理店、PR、SP、デザイン	2.70

※「Vorkers」サイトに掲載している業界平均スコアとは集計方法が異なります。

業界別の法令順守意識ランキングでは、企業ランキング1位の裁判所を含む「官公庁、独立行政法人」が1位となる結果になりました。2位「銀行、信金」、3位「クレジット、信販、リース」、4位「生命保険、損害保険」、6位「証券会社、投資ファンド、投資関連」と、上位に金融業界が多くランクインしています。

逆に、下位には26位に「放送、出版、新聞、映像、音響」、30位に「広告代理店、PR、SP、デザイン」と、長時間労働が多いマスコミ業界が見られます。そのほか、塾講師の労働環境悪化等が問題となっている「教育、研修サービス(26位)」、人材不足がうたわれている「理容、美容、エステティック(28位)」、「フードサービス、飲食(29位)」が見られました。

【データの集計について】

■データの収集方法

「Vorkers」の会社評価レポートへの回答を通じてデータを収集しています。

会社評価レポートの回答条件は下記の通りです。

- 社員として1年以上在籍した企業の情報であること
- 500文字以上の自由記述項目と、8つの評価項目に回答いただくこと

以下の2つのデータについても収集しています。

- 月間残業時間（実数）
- 有休取得率（実数）

■対象データ

Vorkers に投稿された会社評価レポートのうち、レポート回答者数が10人以上ある企業2,332社のレポート回答87,157件を対象データとしています。業界ランキングは集計時点までの全レポート回答が対象。（レポート回答集計期間：2007年7月～2015年11月）

【Vorkers について】

「Vorkers」では、就職・転職の参考情報として、「在籍企業の職場環境」に対する「社員・元社員」の評価点やレポートを共有しています。企業の「社員・元社員」から情報を収集しているWEBサイトとしては、国内最大規模のクチコミ数と評価スコア(200万件超)が蓄積されており、会員数は約94万人(2015年11月時点)となっています。経営者や人事部のフィルターにかかっていない「社員の生の声」を共有することで、企業の実情をオープンにし、就職・転職活動をサポートしたいと考えています。また、ジョブマーケットの透明性を高めることで、「社員を大切にする企業の方が大切にしない企業よりも評価され、誠実なCEOが誠実に会社を経営しやすい雇用環境となること」を目指しています。

【Vorkers 働きがい研究所について】

株式会社ヴォークーズが、働きがいの向上のために、個人・企業・社会などの視点から働きがいについて調査・リサーチを行うためのプロジェクトです。2014年3月よりスタートしました。

【株式会社ヴォークーズ 会社概要】

- 商号：株式会社ヴォークーズ
- 代表者：代表取締役 増井 慎二郎
- 本店所在地：東京都渋谷区渋谷 3-6-3 渋谷 363 清水ビル 11F
- 設立年月日：2007年6月
- 事業内容：就職・転職のための企業リサーチサイト「Vorkers」(<http://www.vorkers.com/>)の企画運営
- 資本金：2000万円

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ヴォークーズ：恵川、隈元

Email：press@vorkers.com